

新

年おめでとうござい
す。市民の皆さまには、
清々しい新春を健やかにお迎
えのことと心からお喜び申し
上げます。

また、日頃より市政運営に
つきまして、特段のご協力を
賜り、深く感謝申し上げます。

■8月の大雨災害

昨年、前線の影響で8月9
日朝から日本海側を中心に線
状降水帯が発生し、各地で断
続的に降り続いた激しい雨に
より、本市においては山田川
と出精川、田光沼が決壊、越
水し、1,068⁸畝の水田が冠
水しました。

連日現場を視察しましたが、
特に木造平滝地区の水田は湖
のような悲惨な光景で、これ
だけの被害は経験にありませ
ん。また、スイカやメロンも

同様に被害を受けました。水
はけのよい丘陵地である屏風
山地帯の畑では、高畝により
栽培されているにもかかわらず
、メロンが水に浮いた状態
であったり、ビニールハウス
が水没したりと無残な状況で

あり、9月にかけての出荷は
大幅に減りました。また、岩
木川の河川敷にある柏地区の
リンゴ園地のほとんどが濁
流にのみ込まれたほか、ゴボ
ウ、ナガイモなどの野菜も大
打撃を受けました。調査の結
果、2,894,56⁸畝の農地
が被害を受け、被害総額は
31億9,235万9千円となり
ました。

本市では、農家の営農意欲が
失われないうよう、早急に市単独
の支援策を講じました。主な
支援内容は、各種子・種苗購
入助成、薬剤散布費助成、見
舞金の給付とし、令和4年中
に農家の手元に届くよう迅速
に対応したところです。これ
らの支援策は、本市の基幹産
業である農業の持続的な発展
に必要なものであると思っ
ております。

■コロナ対策と日常生活・ 経済社会活動

新型コロナウイルスは、昨
年も沈静化と拡大を繰り返し、
新たな変異株が確認されるな
ど、未だに出口が見えない状

況にあります。

市民活動の停滞による地域
のつながりの希薄化が懸念さ
れる中、昨年は春まつりやネ
ブタまつり、馬市まつりが3
年ぶりに開催され、多くの人
で賑わいました。2年続けて
中止せざるを得ませんでした
が、ようやく多くの市民の笑
顔があふれ、歓喜に沸いたこ
とに深く感激いたしました。

現状では第8波の襲来によ
り、感染拡大が続いておりま
すが、新型コロナウイルスに
対しては、ワクチン接種の円
滑な実施など、引き続き対策
に万全を期し、市民の皆さま
の生命と健康を最優先に、地
域経済の回復・活性化を図り
たいと考えております。

■令和5年度に向けて

より子育てのしやすい環境
づくりのため、保育料の完全
無償化と高校生までの医療費
の無償化を実施いたします。

この1月は、いよいよ「つ
がる市総合体育館」が完成い
たします。4月に内覧会、落
成記念式典を行い、市民の皆さ



つがる市長
倉光 弘昭

まが無料でお使いいただける
プレオープン期間を設け、6
月1日に正式オープンします。

市民誰もが便利で快適に暮
らせる社会を実現するため、
「キャッシュレス決済」「書か
ない窓口」といった「スマー
ト窓口」の導入に向けた準備
を進め、窓口業務のデジタル
化を推進してまいります。

つがるブランドの確立に向
けて、新たに市内と東京に拠
点を構え、農産物の生産・加工・
流通・販売のそれぞれの段階
で付加価値を高める工夫を凝
らし、6次産業化の具現化を
図ります。

人口減少対策として、宅地

立地の適正化を図るため、都
市計画の見直しとともに、高
齢世帯の住環境を整備する木
造地区の公営住宅建替基本構
想の策定に着手いたしました。
今後、建て替えに向けて、老
朽化した市営住宅の解体を進
めていきたいと考えておりま
す。

今後も、子どもからお年寄
りまで、つがる市に愛着の持
てる、便利で豊かなまちづく
りを進めていくとともに、市
民のやる気を大事に育てる市
政運営を推進してまいります。
と考えております。

謹賀新年

令和五年

市長・市議会議長

年頭のごあいさつ

明

けましておめでとうございませう。

市民の皆さまには、希望に満ちた新春を健やかにお迎えることと心からお喜び申し上げます。

また、日頃より、市政の発展と議会運営に対してご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、8月に県内は記録的な大雨に見舞われ、各地で建物、道路、農作物等が甚大な被害を受け、人的な被害はなかったものの、改めて自然災害の恐ろしさを思い知らされました。

被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

市では、食料、飲料水、防災機材などの物資を備蓄する防災備蓄倉庫とヘリポートを完成させ、今後、緊急時や災害時の拠点として期待されます。

近年、地震や津波、集中豪雨異常気象など、気象変動が生活に大きな影響を及ぼしており、農作物にも大きな被害が発生しています。いまや自然災害はいつでもおきてもお

かしくない状況であり、今後、より一層迅速な対応が求められます。

さて、本市は、高齢化社会や人口減少に歯止めがかかっていない状況下、次世代を担う若者の人口流出や少子高齢化が進展していることから、早期の対応が求められております。

「第2次つがる市総合計画後期基本計画」が策定され、一昨年からの、その対策に重点的に取り組んでおります。

市議会におきましても、市と連携を深めながら最善の努力をしていく所存でございます。

市議会としては、魅力ある

街づくりのため、市民のニーズを的確に捉え、市民目線に立った実のある政策を提言していくことが、重要な責務であると認識しております。

新たな年を迎え、市議会の役割と責任の重さを自覚し、議員一同、市民の信頼と負託に応えられるよう研さんを重ね努力してまいりますので、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年にあたってのごあいさつとさせていただきます。

つがる市議会議長

野呂 司

